

# 鎌倉 ハートナース



第45号 平成19年(2007年)12月発行

特定非営利活動法人 鎌倉市市民活動センター運営会議

神奈川県鎌倉市御成町18-10 NPOセンター鎌倉

<http://www3.ocn.ne.jp/~npo-kama/>

## 目 次

ファンド審査会・パネル展	P 2	登録団体見て歩き	P 6
ミニコラム・全員会議	P 3	団塊プロジェクト・イベント紹介	P 7
理事会・部会報告	P 4	事務局からのお知らせ	P 8



(男性ボラ・ヤローズ)

平成19年度 NPO 支援 かまくらファンド 公開審査会

開催日:平成19年11月3日 於:玉縄交流センター会議室



今年で7年目を迎える「NPO 支援かまくらファンド」には、積極的な PR のかきもあって去年の2倍の10団体もの応募がありました。規模は決して大きくはないのですが、鎌倉にあっては身近なファンドとして、広く浸透してきたともいえます。

今年は5団体に5万円ずつ助成することとし、10団体のうち5団体に絞らなくてはならず、ファンド始まって以来の競争率となりました。どの団体も自分たちの活動を、多くの人に知ってもらいたいという熱意にあふれたプレゼンテーションで、パワーポイントやイラストレーションを用い、見せる工夫もよくされていました。

今年、助成金を受ける団体は、以下の5団体です。選ばれた団体は、設立間もないのにもかかわらず、しっかりとしたビジョンと組織で活動を展開している団体、高い公共性と、数年以上の実績を持つ団体などで、競争率だけでなく内容の充実度も年々増えています。

- ◆玉縄桜をひろめる会・・・“100年かけてでも桜の森をこの地域に作りたい”という夢を持ってしまった仲間が、玉縄桜を苗から育てて鎌倉中にひろめる活動を展開
- ◆湘南失語症者を支援する会・・・孤立しがちな中途言語障害者への言語リハビリを支援
- ◆犯罪から鎌倉を守る会・・・市内72自治会でのパトロールのほか、防犯教室、メール配信を実施。昨年度に引き続き助成
- ◆玉縄城址まちづくり会議・・・玉縄城址公園をつくり、玉縄城500年祭を実現させる！と地域の人の夢がふくらむ活動
- ◆カスタネット・・・動きを通して障害のある子どもたちに喜びを与えるムーブメント教育を続けて8年。3年連続助成

かまくらファンドの特徴は、大きな基金をつくり、それを運用することで得られた利益を提供する基金運用型ではなく、市民や企業からの寄付金をもとに、毎年可能な限り提供していくという、資金仲介型です。今年は1つの団体と個人の方々から寄付金をいただきました。「日本には寄付の文化がない」とは言われているものの、昔から社寺などに寄進をしたり、浄財として慈善事業のために寄付をしてきたことを考えると、まったくその土壌がないとは言えません。

助成を受けられた団体の今後の活躍を期待するとともに、“かまくらファンド”がより信頼を集められるよう、皆さんと育てていきたいものです。

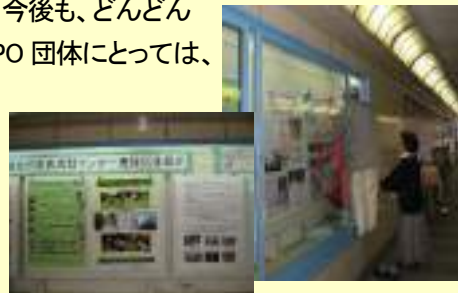
またこの日は、昨年助成を受けた5団体の1年間の活動報告会もおこなわれました。(H. I)

ファンドへの寄付をいただきました。ありがとうございます。

鎌倉の川びらきの会 様  
木更津市 熊本由紀子 様

●JR 鎌倉駅地下道ギャラリー  
登録団体紹介  
～パネル展～

今年度も JR 鎌倉駅地下道ギャラリーにて、登録団体紹介パネル展をいたしました。定数と応募団体がちょうど、同数の20団体の応募がありました。パネル以外の副展示物も、活動内容をよりわかりやすく印象づけ地下道を行き交う人々の目を引いていました。今年は、常連さんから、設立したばかりの新しい団体まで、ジャンルもまちづくり、子育て、環境保全、文化、保健・福祉などで、今後も、どんどん仲間を増やしたい団体が積極的に出展されました。鎌倉市の多くのNPO団体にとっては、自分たちの活動を紹介する場が非常に限られています。そんな中で、地下道ギャラリーは貴重な広報の場です。多くの団体に利用していただくと同時に、多くの市民の方にも見ていただきたいものです。(H. I)  
(開催期間は11月27日から12月3日でした)





# ミニコラム

## NPOの発展で“さらば格差社会”

10月から毎週土曜日、近隣の公共機関で労働相談の相談員をしております。相談者の大半は中小企業の方です。残業料の不払い、サービス残業の強要、能力のある若手職員に対する中高年のいじめや不当解雇等々、深刻な相談が絶えません。労働法規無視の経営がはびこっていて、その一方で勤労者の側には労働組合もなく、法律違反の職場運営に対し、声を上げる手立てが十分には与えられていないという現実をあらためて見せ付けられました。そしてショッキングだったことは、法律違反や不当な差別に対し声を上げる方法がわからないために、ついにはそれを問題視する姿勢、抗議する姿勢自体を喪失してしまった勤労者、夢や希望、人間としての誇りを失ってしまったとしか思われぬ勤労者も少なくない、という現実です。

これこそ格差社会の重要な側面ではないでしょうか。強い者が弱い者を抑圧する。抑圧された者はそれに抗議する手立てを知らない。ついには抗議する姿勢自体を失い、その抑圧された状態に縛り付けられる(一見そこに安住しているように見える)…。夢と希望と誇りを持って生きられる人とそれらを失わされてしまった人の格差、この格差は大きい。しかも簡単には修復できない。

このような格差の根底には社会の隅々まではびこった営利企業の効率万能主義がありますが、誰が誇りを奪ったのか、と具体的に特定できないだけに、問題は複雑です。ひるがえってNPOを考えますと、その活動を支える従事者は、有給スタッフ、有償・無償のボランティアを問わず、使命達成のために自発的に活動し、報酬は自己実現と使命感の充足。組織運営は横並びの平等な活動者のネットワークが基本。当然の前提として、人に優しく、いじめや抑圧とは無縁です。株式会社を代表とする営利企業とは、従事者の働き方においても大きな違いがあります。NPOがその活動を広げるとは、ミッションの達成、公的利益の追求という側面で社会に貢献することはもちろんですが、いじめや抑圧とは無縁の、温かい働き方、活動の仕方を社会に広め、格差そのものをなくすことに貢献すると思います。NPO活動の参加者が増えること自体に大きな意義があることをしっかり認識したいと思います。

【 いしかわ かつみ 社会保険労務士・ファイナンシャルプランナー 城廻在住 】

## 全員会議

(平成19年9月28日)



NPO法人鎌倉市市民活動センター運営会議の正会員29名が出席して、平成19年度第1回全員会議が開催され、活発な意見交換がありました。意見交換の後、交流会が開かれ、一層話の輪が広がりました。

- 指定管理事業に関するセンター運営状況の説明(渡邊事務局長)
  - ・鎌倉センターの新しい印刷機はパソコンからの直接印刷が可能で写真対応が良いので好評
  - ・JR鎌倉駅地下道パネル展を11/27から12/3まで開催 ・鎌倉朝日に毎月市民活動ガイドを掲載
  - ・両センター利用者のニーズ把握のためのアンケートをミーティングルームに常備。お気づきのことを書いてアドバイスをいただきたい。
  - ・鎌倉センターではメール便取次ぎ事業を開始 ・パソコン教室は一般市民の参加が多い。
- 部会活動の現状と今後の活動について……鎌倉パートナーズ「部会報告」のページをご覧ください。
- NPOセンター設立10周年記念事業実行委員会……平成20年5月24日の式典で堀田力氏の講演会開催  
きらら鎌倉の地下ギャラリーで展示会を実施。記念誌を発行
- 団塊プロジェクト実行委員会……7/27 ライフプランナーセミナー実施  
11/18 地域デビューイベント予定(鎌倉パートナーズ今季号P7をご覧ください)

定款と収益事業の関係について質疑があり、定款・規約の改正検討委員会の設置については、理事会でつめて提案することになった。また、自主財源確保のためにも会員拡大を図ることが必要との意見もあった。(S. S)

# 理事会・各部会報告

## 【理事会】

- ・理事会開催
- 10月5日 全員会議のまとめ(9/28)・定款の変更・会費について  
ファンド審査会準備について
- 11月9日 賛助団体の拡大について・組織研究部会について  
ファンド審査会のまとめ・定款の変更について  
第2回利用登録団体懇話会について(1/26)

## 【広報部会】

- 10月10日 鎌倉パートナーズ第45号企画  
メーリングリスト検討・広報誌2本化に向けて
- 11月26日 HP編集会議 新ページ作成
- 12月10日 鎌倉パートナーズ第45号発行
- 12月17日 HP編集会議予定 来年用のページ作成  
1月中旬 部会開催予定

## 【財政部会】

- 10月20日 部会(ファンド打合せ)
- 11月3日 かまくらファンド審査会

## 【協働事業推進部会】

- 9月10日 公開プレゼンテーションの反省及び今後について
- 10月19日 協働事業についての経過報告及び意見交換
- 10月31日 研修会について
- 11月14日 合同会議  
行政職員を交えて協働事業全体の反省点と課題について意見交換
- 12月14日 予定

## 【組織研究部会】

- ・部会開催
- 9月10日 野村総研跡地アンケート結果パンフの活用について
- 9月12日 野村総研跡地問題について
- 10月11日 野村総研跡地問題について
- 11月16日 野村総研跡地問題について
- 11月26日 野村総研跡地問題について

## 【研修部会】

- 9月21日 部会
- 10月2日 横須賀市立市民活動サポートセンター見学
- 10月29日 部会 2月のフォーラムについて打合せ
- 11月12日 部会 フォーラム打合せ
- 12月5日 部会 フォーラム打合せ

### 講演会開催

日時：H20年2月9日(土) 13:30~  
場所：鎌倉市福祉センター  
内容：「食の安全と健康をどのように守るか」  
講師：石黒 昌孝 氏  
(農民連食品分析センター所長)

### 横須賀市立市民活動サポートセンターを訪問して・・・

研修部会会員8名で10月3日(水)に横須賀市立市民活動サポートセンターを訪問して安田館長よりお話を伺った。

同センターは京浜急行汐入駅のすぐ近くのベイスクエアよこすか一番館の一階部分にあり、大変に立地条件に恵まれている。フロアスペースは約237坪あり、鎌倉のNPOセンターの5倍近い広さで、館内が一望できるオープンスペースにしている。入り口のすぐ近くで写真に示すような同センターのマスコットキャラクター「のたろん」が手を広げて歓迎してくれる。横須賀市のNPO活動は鎌倉市とは活動形態にかなり異なるところがあるが、大変参考になった。

(研修部会リーダー 奥野)



## 【相談部会】

	相談者	相談内容
19. 8. 5	個人	高齢者等の健康増進を目的とするNPO法人の設立
8. 11	NPO法人・介護	理事長など役付理事に対する報酬の取扱い
8. 20	個人	老人ホームの経営を目的とするNPO法人の設立
9. 5	個人	老人ホームの外部評価を目的とするNPO法人の設立
9. 8	NPO法人・介護	保険外サービスを行う場合の問題点について
9. 22	個人	指定居宅サービス事業を目的とするNPO法人の設立
10. 15	NPO法人・介護	会計帳簿の記帳状況のチェック
10. 31	NPO法人・介護	納期特例による源泉所得税の納付
11. 5	任意団体・まちづくり	NPO法人設立後の監督官庁等に対する届出書類
11. 10	NPO法人・介護	売上計上の時期について

## 相談 Q&A

**Q**：NPO法人を設立して、グループホーム経営をしたいと考えていますが、介護保険法上の扱いについて説明してください。

**A**：グループホームは、介護保険法上地域密着型サービスのうち認知症対応型協同生活介護と呼ばれているもので、事業を行おうとする者は(法人でなければなりません)介護サービス費の支給について事業所の所在する市長村長の指定を受けることになっています(指定地域密着型サービス事業者)。

指定基準については、人員、設備及び運営基準等についての厚生労働省令に詳細に定められていますが、市町村長は、申請者がこの指定基準に達していない場合のほか、申請に係る事業所の所在地を含む区域におけるサービスの利用定員の総数が、当該市町村の定める「市町村介護保険事業計画」において定めるサービスの必要定員総数にすでに達しているか、当該申請に係る事業者の指定によってこれを超えると認められるとき、またはその他の当該「市町村介護保険事業計画」の達成に支障を生ずるおそれがあると認められるときは指定をしないことができるとされています。

鎌倉市の上記事業計画は「鎌倉市高齢者保健福祉計画」として、平成18年度から平成20年度の3事業年度分が平成18年3月に作成されていますが、認知症グループホームについては既にサービスの必要定員数に達していますので、平成21年度以降でない指定を受けられません。

なお、グループホームのサービスを受けられる入居資格者は、65歳以上の年齢で要支援2(従来の要介護1)以上の認知症の人で、原則として市内在住者に限られています。

## 【10周年記念事業実行委員会】

NPOセンター設立10周年記念事業

### 市民活動の日フェスティバルを鎌倉で開催!

2008年、NPOセンターは設立10周年を迎えます。鎌倉市市民活動センター運営会議では、設立10周年記念事業実行委員会を立ちあげ、これまでに4回実行委員会を開催しました。その中で、市民活動の日フェスティバルを鎌倉生涯学習センターギャラリーにおいて6日間実施、記念式典とあわせて堀田力氏講演会実施、10周年記念誌発行等、準備をすすめているところです。特に市民活動の日フェスティバルは、NPOのさらなる発展につながるようNPO団体の協力を得て、楽しく、充実した事業にしたいと考えています。また、この度の事業は鎌倉市との共催により実施します。ご意見を実行委員会までお寄せください。

実行委員会委員長 岡野正彦(運営会議理事長)

### NPOセンター設立 10周年記念事業(2008年)

●記念講演：堀田 力さん  
(さわやか福祉財団理事長)  
2008年5月24日(土)14:30  
於：きらら鎌倉・ホール

●市民活動の日フェスティバル  
2008年5月20日(火)~25日(日)  
於：きらら鎌倉・ギャラリー



## 登録団体見て歩き

### カジュ・アート・スペース非営利部門

鎌倉二階堂にある古民家の一室でアフリカ・ジンバブエの民族楽器ムビラのワークショップが開かれました。教えてくださいましたのはマサさん。

「カジュ・アート・スペース」の仲間です。マサさんは、アフリカ・ジンバブエで出会った民族楽器ムビラに魅かれ、普及の活動をしていらっしゃる方です。



このワークショップは、日独アーティストたちによる鎌倉アートシンポジウム「トラーベ・アート・フェスティバル」(注1)の企画の一つです。この企画を事務局として運営した「カジュ・アート・スペース」は、今年で10周年を迎える団体です。アートを志す方たちのために活動の場を提供しています。また、国境を越えた地域との連携により地域に還元するコンサート、ワークショップなどを開催し、独自性を大切にアート発信を展開しています。「カジュ」は「花樹」を表します。代表の田中さんがこの家に出会った時、庭の「花や樹」が印象的だったそうです。

「アート・フェスティバル」を運営する中で、ドイツ人というだけで宿泊先が確保できないなど、国際交流に対する理解がまだまだ不足していることを感じるような出来事があったそうです。「国際都市を宣言しているこの鎌倉だからこそ、アートを通して壁のない環境を作ることができるはず」と話されていました。

また、「アートは心を和ます力があるにもかかわらず、



福祉や医療に比べて助成が難しい。同等に評価してもらえようになることを願って活動を続けたい」と熱心に話される田中さんは、繊細なアーティストでありエネルギーな市民活動家でも感じました。(M. N)

<http://khaju.com>

(古民家を改造した「カジュ・アート・スペース」)

(注1)「トラーベ」はドイツに流れている川の名前。この川が流れる街のアーティストが参加して開かれたフェスティバルが「トラーベ・アート・フェスティバル」。今回は鎌倉で開催された。

### 鎌倉シニアネット交流会

NPOセンター大船で展示会を催していた「KSネット」の代表者、藤田さんを訪ね、お話を聞きました。

◆「鎌倉シニアネット交流会 (KSネット交流会)」って、何をする団体ですか？

◇よく聞かれますね。「シニア情報生活アドバイザー」の養成講習会を終了した人たちの、交流の場、研鑽の場、あるいはシニアライフを豊かにするための社会的な活動の場として平成17年4月に発足し3年目を迎えました。

◆「シニア情報生活アドバイザー」ってどんな資格？

◇この資格は、これからますます広がるITの世界に少しでも多くの人々(特にシニアの方々)が慣れ親しんで、豊かなシニアライフを送っていただくためにお手伝いをする「パソコン伝道師」のようなものです。鎌倉市を基点にして約110名の有資格者が活躍しており、「KSネット」に加入している会員は62名を数えます。

◆NPOセンター主催のパソコン講座を受け持つとか

◇はい。今回、講座の一部について講師、補助講師を派遣させていただくことになりました。会員が修得したパソコンのスキルを生かして社会貢献できればという願いが一つ叶ったと喜んでおります。



◆パソコンの各種サポートをお願いできる？

◇「ホームページの立ち上げ」や「パソコンの技術サポート」などいろいろご相談をいただければ、お力になれると思います。何でもお気軽にお尋ねください。

会員相互の研鑽会を毎月行ない、11月現在会員の研鑽の結果の作品展を「NPOセンター大船」で開催しており、好評を博しているそうです。

スキルアップした会員たちは、外に向かって活躍の場を広げようと意欲満々とお見受けしました。(A. N)

連絡先：TEL/FAX 0467-43-3825 (代表 藤田晏司)  
ホームページ：「KSネット」で検索

# 第4回団塊世代地域デビューイベント

2007年11月18日（日曜日）於建長寺 午後1時30分～7時30分

## ● 概要

鎌倉団塊プロジェクト実行委員会は、2007年11月18日（日曜日）に、第4回団塊世代の地域デビューイベントを、『地域で働き 愉快地に交流』と題して開催しました。

## ● 内容

第一部『学び』は、建長寺宗務総長の高井さんの法話とお経坐禅体験に始まり、シニア SOHO 普及サロン・三鷹代表理事の久保さんの基調講演「地域で生かそう！あなたのちから」と鎌倉在住の方4人のパネルディスカッションと続けました。コーディネーターは野口稔さん（北鎌倉湧水ネットワーク代表）でした。

中でも、建長寺の「應真閣（おうしんかく）」という大広間での法話とお経坐禅体験は参加者に深い感銘を与えました。

第二部『交わる』は、蓼沼さん（鎌倉美術連盟代表・男の料理教室主宰）と料理教室の生徒さんによる手作り料理をいただきながらのコンサートです。出演は盧佳世（の かよ）さんと山内英正さんとその仲間の演奏です。



盧佳世さんは、団塊の歌姫といわれるほど団塊の世代とのつながりが強く、全国の団塊サミットから招かれ歌っている歌手です。山内英正さんはご自身が団塊世代で、鎌倉市生まれ。伝説のエレキバンドといわれた「井上宗孝とシャープファイブ」のリズムギターで9年間ならした剛の者。73年にはアルバム「春の海」でコロムビアレコードゴールデンディスク LP 賞とゴールデンディスクヒット賞を受賞したエレキの名手です。83年、鎌倉市小町に「ライブハウス蝶家」を開店しました。

また、この交流会には23のNPO団体がパネル出展し、市民活動参加を呼びかけました。

さらに、男の手料理では建長寺レシピのけんちん汁の他、特製シュウマイや特製春捲、ワカサギの南蛮漬けが好評でした。（M. H）

## イベント情報

### AMDA鎌倉クラブ 新春 七福神めぐり

- ①浄智寺(布袋尊)→ ②鶴岡八幡宮(弁財天)→  
 ③宝戒寺(毘沙門天)→ ④妙隆寺(寿老人)→  
 ⑤本覚寺(恵比寿)→ ⑥長谷寺(大黒天)→  
 ⑦御霊神社(福祿寿)・・・解散(12時30分頃)
- 日 時：平成20年1月6日(日)9時30分集合  
 集合場所：JR北鎌倉駅 円覚寺側 改札口  
 会 費：500円(拝観料別)  
 拝観料：浄智寺(150円) 宝戒寺(100円)  
 御霊神社(100円) 長谷寺(300円)
- ※当日参加も歓迎  
 主 催：AMDA鎌倉クラブ  
 問合せ先：TEL 090-4667-7298(事務局 吉田)

### 60歳からの社交ダンス

社交ダンスで仲間をつくり、高齢社会を楽しく元気に生きましよう。ベテラン講師が最初の一步から指導します。

日 時：2008年1月20日(日)13:30～15:30  
 場 所：深沢学習センター 3Fホール  
 参 加 費：500円  
 服 装：動きやすい服装  
 主 催：NPO法人全日本シルバー社交ダンス普及協会  
 問合せ先：0467-61-3021(山本)



# 事務局からのお知らせ

## 新収図書のお知らせ

### ◇「NPOが自立する日」

行政の下請け化に未来はない  
田中弥生著 2006年 日本評論社

これからのNPOは、経営とガバナンスの視点で改革を進めることが求められる。それには公的資金への依存度が大きく、行政の下請け化に甘んじている状況から脱却し、自立した主体となることが重要と説かれている。

### ◇「企業人とシニアのための市民活動入門」

～会社から地域へ、そして再び社会へ～  
早瀬 昇著 2005年 大坂ボランティア協会

“恋愛にも似ている市民活動”と説く著者による市民活動の事例の数々。そして、何をすればよいのか迷った時は、「好きなこと」から始める、「好きかどうか」が活動を進める上で重要な要素と述べられている。

## 時間外での印刷室利用について

12月1日より、鎌倉センター常設の印刷機を時間外でも使用することができるようにしました。「時間外届け」提出時に必ずお申し出ください。印刷室利用時の管理等の説明を受けた後、利用できます。

## 「NPOセンター利用案内」作成

NPOセンターをご活用いただくために「利用案内」を作成いたしました。両センターに置いてあります。来館の折、スタッフにお申し出ください。



## 会員募集中 !!

市民運営を応援してください

正会員 年会費 2000円  
個人賛助会員 年会費 2000円以上  
団体賛助会員 年会費 3000円以上  
(郵便振替) 口座番号 00280-4-36386  
口座名 鎌倉NPOセンター運営会議

正会員数 : 82名  
個人賛助会員数 : 19名  
団体賛助会員数 : 191団体 (12月1日現在)

鎌倉市市民活動センター運営会議

## 第2回登録団体懇話会開催のお知らせ

平成19年度第2回登録団体懇話会を下記のとおり開催いたしますのでご参加ください。  
日時 : 平成20年1月26日(土) 17:00~20:00  
場所 : NPOセンター大船

## 第2回全員会議のお知らせ

平成19年度第2回全員会議を下記のとおり開催いたしますのでご参加ください。  
日時 : 平成20年2月22日(金)  
17:00~20:00(予定)  
場所 : NPOセンター大船



平成19年12月1日現在 **利用登録団体数: 329 団体**

お願い 会員の連絡先、及び利用登録団体の登録内容(連絡先・代表者・活動内容等)が変更された場合は速やかにご連絡ください。

編集・発行 : 特定非営利活動法人 鎌倉市市民活動センター運営会議  
神奈川県鎌倉市御成町18-10 鎌倉市市民活動センター

### NPOセンター鎌倉

〒248-0012 鎌倉市御成町18-10  
TEL: 0467-23-3000 内線 2655  
TEL/FAX: 0467-60-4555(直通)  
e-mail: npo@chive.ocn.ne.jp



### NPOセンター大船

〒247-0061 鎌倉市台1-2-25  
(たまなわ交流センター 1階)  
TEL/FAX: 0467-42-0345  
e-mail: npo2@abelia.ocn.ne.jp